



上智大学

SOPHIA UNIVERSITY

叡智が世界をつなぐ

# 大学ガイド (5)

## Moodle

# Moodle = 授業用Web

---

- LMSの一種

- Learning Management System

- 商用、フリー 多数

- Moodle: フリーLMSのデファクトスタンダード

- 主な機能

- 教員／学生の認証（学外不特定多数のアクセス不可）

- コース（授業）や教材を学生に公開

- 学生が課題やレポートの提出

- グループ議論や投票などアクティブラーニングの支援

# Moodleへのログイン

- <https://moodle.cc.sophia.ac.jp/>
- 情報システム室発行のID/Passを入力してログイン  
→ トップページ表示  
(マニュアルPDFあり)



# 授業とMoodle構成要素の対応

授業	Moodle構成要素	備考
科目区分	コースカテゴリ	上智Moodleでは主に教員名
科目	コース	属性：名称、ID、登録可否、利用可否、トピック数、登録キー…
開講日 単元	トピック	属性：タイトル、見せる／隠す…
講義資料	リソース	選択肢：テキスト、ファイル、URL、ラベル…
授業内活動	活動	選択肢：出欠、課題、小テスト、フォーラム、投票、アンケート…

# コースの新規作成

---

- トップページをスクロールダウン
  - ご自分の氏名のアルファベットをクリック
  - ご自分の氏名を探してクリック
  - ご自分のコースカテゴリに属するコース一覧表示
- スクロールダウン、「新しいコースを追加する」をクリック

# コース属性の設定

---

- コース名
  - 年度と学期を含める（情報システム室ルール）
- コース可視性：表示／非表示（授業期間外は非表示）
- 開講日、終了日：任意
- コース概要：シラバスに準じた記載があると便利
- コースフォーマット
  - トピック：単元名等を自分で記入
  - ウィークリー：週単位で開講日を自動設定

# 学生のMoodleコース参加

---

- 大学の現在の運用体制

- Loyolaの履修登録とは連携せず、学生が自ら参加  
→ 「表示」のコースには誰でも参加できてしまう

- これを防ぐため、コースに登録キーを設定

- シラバスやLoyola掲示板に、Moodleコース名とともに登録キーを書いておく  
→ キーを知っている学生のみコースに参加

# Moodleのロール（役割）

---

- ロールの種類

- 教師 / 編集権限のない教師 / 学生 / ゲスト
- ログイン時：教員 → 教師、TA、学生 → 学生

- 教師ロールのみ可能

- コースの作成、編集、課題の評価  
→ Moodleの内容を学生が改変できない

- コース内で、TAに教師権限の付与が可能

- コースの内容編集や評価をサポート



# Moodle画面例

秋 情報F 教育工学

Home / マイコース / 秋 情報F 教育工学

編集モードの開始

管理

- コース管理
  - 設定を編集する
  - ユーザ
  - フィルタ
  - レポート
  - 評定表セットアップ
  - バッジ
  - バックアップ
  - リストア
  - インポート
  - コースをコピーする
  - 問題バンク
  - ごみ箱
- AMSコンテンツ管理
  - コンテンツ管理

一般

- アナウンスメント
- ComZ-PC配置
- 質問やトラブル時の連絡方法について
- Zoom、MS Office!について

PDF

Moodleで作成したWebページ

グループ作業用スライド

グループ作業用スライド

グループ1	グループ2	グループ3	グループ4	グループ5	グループ6
グループ7	グループ8	グループ9	グループ10	グループ11	グループ12

オリエンテーション

9月27日実施

スライド：オリエンテーション

初回授業までの課題はありません。  
本ページ上部記載のZoom情報から入室してください（5分前に入室を許可します）。

ナビゲーション

- Home
  - ダッシュボード
  - サイトページ
  - マイコース
    - 人間情報\_2022
    - 情報学領域2021
  - DS(2021/AW/GSE17030)
  - 2021情理全学年
  - EML
  - 情報理工2018年度生
  - 2021 ACS-Tanaka
  - 01031883-1
  - DS(2021/SS/GSE17010)
  - DS2 (2020/2Q/GSE10260)
  - DS1 (2020/2Q/GSE10250)
  - 理工学概説\_情報\_2021
  - 理工学概説\_情報

トピック

リンク

# 「編集モードの開始」をクリック

秋情報F 教育学

Home / マイコース / 秋情報F 教育学

管理 + ⚙️

- コース管理
  - 設定を編集する
    - ユーザ
  - フィルタ
  - レポート
  - 評定表セットアップ
  - バッジ
  - バックアップ
  - リストア
  - インポート
  - コースをコピーする
    - 問題バンク
  - ごみ箱

AMSコンテンツ管理 + ⚙️

コンテンツ管理

一般 編集 ▾

- + アナウンスメント 編集 ▾
- + ComZ-PC配置 編集 ▾
- + 質問やトラブル時の連絡方法について 編集 ▾
- + Zoom, MS Officeについて 編集 ▾

+ 活動またはリソースを追加する

グループ作業用スライド 編集 ▾

- + グループ作業用スライド 編集 ▾

グループ1	グループ2	グループ3	グループ4	グループ5
グループ7	グループ8	グループ9	グループ10	グループ11

+ 活動またはリソースを追加する

ナビゲーション + ⚙️

- Home
  - ダッシュボード
  - サイトページ
  - マイコース
    - 人間情報\_2022

生

- > 2021 ACS Tanaka
- > 01031883-1
- > DS(2021/SS/GSE17010)
- > DS2 (2020/2Q/GSE10260)

「編集モードの終了」

編集モードの終了

「活動またはリソースを追加する」

# トピック内に置けるリソース

- 「活動またはリソースを追加する」をクリックすると表示される



- 主なものをご紹介します

# リソースと活動の違い

## リソース

- ⑩ 授業で提示する教材など
  - PDF、スライド、URL
  - ページ、ビデオ
- ⑩ 学生は内容の修正や削除はできない

## 活動

- 学生が関与するもの
  - 課題、クイズ、投票
  - フォーラム（掲示板）
- 学生の書き込みや提出により内容が変化する

### 共通点

- 作成できるのは教師のみ（学生は修正／削除できない）
- Visible/Invisible、閲覧期間などを設定できるのは教師のみ

# リソース：ページ

---

- Moodleで編集するWebページ
  - 名称：コースページに表示
  - 説明：ページの説明、コースページ表示オプションあり
  - ページコンテンツ：内容
- 説明とページコンテンツはHTML修飾が可能

# ページの修飾

- 記入する説明文はHTMLによる修飾が可能
  - 箇条書き、太字、リンク埋め込み、画像等の挿入…
  - HTMLを知らなくても、ボタンで指定できる
- 修飾ボタンは通常 1 行、左上ボタン押下により 3 行に拡張



# リソース：URL／ファイル／ラベル

---

## ●URL

- (Moodleでない) Webページへのリンク
- 閲覧権限を設定したGoogle Driveファイル






















## ●ファイル

- PCで作成したファイルをMoodleにアップロード
- Word, Excel, PowerPoint, PDF ...

## ●ラベル

- コース上に直接表示する内容（注意事項など）

# トピック内に置ける活動

 AMSプレイヤー ☆ ⓘ	 H5P ☆ ⓘ	 HotPot ☆ ⓘ	 SCORMパッケージ ☆ ⓘ	 Wiki ☆ ⓘ	 アンケート ☆ ⓘ
 インタラクティブコンテンツ ☆ ⓘ	 チャット ☆ ⓘ	 データベース ☆ ⓘ	 フィードバック ☆ ⓘ	 フォーラム ☆ ⓘ	 レッスン ☆ ⓘ
 ワークショップ ☆ ⓘ	 出欠 ☆ ⓘ	 外部ツール ☆ ⓘ	 小テスト ☆ ⓘ	 投票 ☆ ⓘ	 日誌 ☆ ⓘ
 用語集 ☆ ⓘ	 課題 ☆ ⓘ	 調査 ☆ ⓘ			



# 活動：AMSプレイヤー

- 講義ビデオをストリーミング配信できる
  - 閲覧：Moodle登録学生に限定
  - 「リソース」に分類した方が…
- 使い方
  1. 「AMSコンテンツ管理」→「新しいコンテンツをアップロードする」→PCのmp4ファイルをアップロード
  2. アップロードしたビデオをエンコード
  3. エンコードしたビデオを公開
  4. 活動－AMSプレイヤー でビデオを指定
- 詳細はMoodle「02.AMSプレイヤー教員操作編」参照

# 活動：出欠

- ⑩ 学生の出欠を記録
- ⑩ 記入開始・終了時間を設定
- ⑩ 教員記入／学生記入を選択
- ⑩ パスワードを設定可能

## ▼ セッションを変更する

セッションタイプ すべての学生

旧日付 2021/12/20 (月) 12午前 - 23:55

日付 20 ▼ 12月 ▼ 2021 ▼ 🗓

時間 開始: 00 ▼ 00 ▼ 終了: 23 ▼ 55 ▼

説明

📄 段落 ▼ **B** *I* ☰ ☷ 🔗

パス: p

❓  セッションのカレンダーイベントを生成

## ▼ 学生記録

❓  学生に自分の出欠の記録を許可する

自動マーキング ❓ 無効 ▼

学生パスワード ❓ test

# 活動：課題

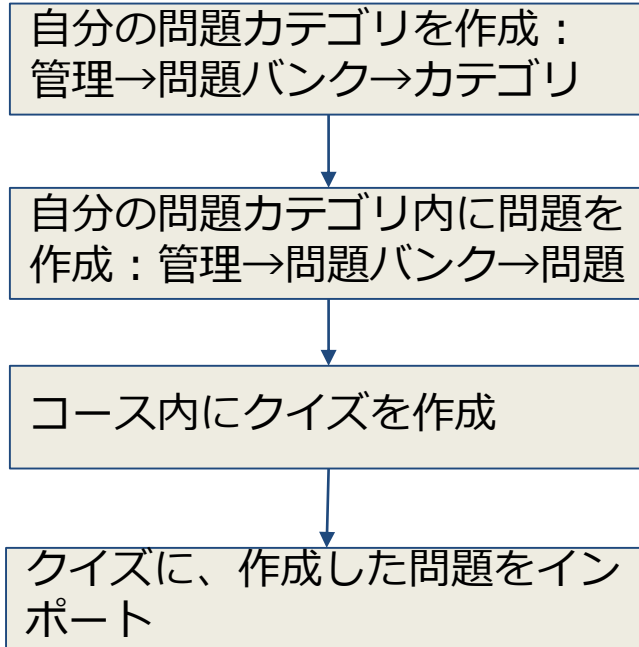
- ⑩ 受講者が課題提出
- ⑩ 開始日時、終了日時、遮断日時を設定可能
- ⑩ 課題提出の選択肢
  - ファイル提出
    - 個数の上限、容量を指定可能
    - ファイルタイプ指定可能
  - オンラインテキスト

The screenshot shows a web interface for managing a course. The title is '教育の情報化：分野別の状況 の 課題 を更新中' (Updating the task for 'Education Information: Status by Field'). The page is divided into sections: '一般' (General), '説明' (Description), and '追加ファイル' (Add Files). The '一般' section contains a '課題名' (Task Name) field with the value '事前課題：教育の情報化 分野別の状況'. The '説明' section has a rich text editor with a toolbar and the following text: '1. 分野における課題（調査）', '2. 上記の課題に対する対策（調査）', '3. 考察', and '<分野の割当>' followed by a bulleted list: 'グループA, B, C, D：初等中等教育', 'グループE, F, G, H：高等教育', and 'グループI, J, K, L：企業内教育'. Below the description is a 'パス' (Path) field with the value 'p'. The '追加ファイル' section includes a file upload area with a dashed border and a blue arrow pointing down, with the text 'ここにドラッグ&ドロップしてファイルを追加することができます。' (You can add files by dragging & dropping them here). The maximum file size is indicated as '新しいファイルの最大サイズ: 100MB'.

# 活動：小テスト (1)

- ⑩ 事前に「問題バンク」にクイズを登録する必要がある
- ⑩ 一つのコース内では問題バンクが共有される
- ⑩ クイズを分類するため、「問題カテゴリ」を作成できる

## 作業手順



# 小テスト (2) 問題バンク

- ⑩ 編集モードで、
- ⑩ 左の「管理」から「問題バンク」
- ⑩ 問題の作成
- ⑩ カテゴリの管理（作成含む）



# 小テスト (3) 問題の作成

追加する問題タイプを選択する

問題

- 多肢選択問題
- 〇/×問題
- 記述問題
- 数値問題
- 計算問題
- 作文問題
- 組み合わせ問題
- ランダム記述組み合わせ問題
- Cloze (穴埋め問題)
- シンプル計算問題
- ドラッグ&ドロップイメージ
- ドラッグ&ドロップテキスト
- ドラッグ&ドロップマーカー
- ミッシングワード選択

説明を表示するには問題タイプを選択してください。

追加 キャンセル

## 問題バンク

カテゴリを選択してください:

InfoF LearnTech のデフォルト (2)

コンテキスト「InfoF LearnTech」で共有される問題のデフォルトカテゴリです。

問題リスト内に問題テキストを表示する

検索オプション

サブカテゴリの問題も表示する

古い問題も表示する

新しい問題を作成する ...

<input type="checkbox"/>	T	問題	作成者 名/姓/日付	最終更新 by 名/姓/日付
<input checked="" type="checkbox"/>		上智大学の所在	田村 恭久 Yasuhisa 2017年12月18日 08:25	田村 恭久 Yasuhisa 2017年12月18日 08:25
<input type="checkbox"/>		田村の所属	田村 恭久 Yasuhisa 2017年12月18日 08:23	田村 恭久 Yasuhisa 2017年12月18日 08:23

選択したものを:

削除

移動 >>

InfoF LearnTech のデフォルト (2)

# 小テスト (4) 問題を追加

## ⑩ 既存の問題バンクから問題を追加する

問題バンクから末尾に追加する

カテゴリを選択してください:

InfoF LearnTech のデフォルト (2)

コンテキスト「InfoF LearnTech」で共有される問題のデフォルトカテゴリです。

検索オプション ▼

サブカテゴリの問題も表示する

古い問題も表示する

↑

問題

+  ⓘ 上智大学の所在 上智大学 四谷キャンパスはどの都道府県にあるか?

+  ⓘ ... 田村の所属 田村の所属は理工学部 機能創造理工学科である。

選択した問題を小テストに追加する

# 活動：フォーラム

- ⑩ 電子掲示板
- ⑩ 複数の階層的なスレッドを作成・編集可能
- ⑩ リアルタイムでない議論に有効

## 賛否と論拠の表明

・ 購読する

← 賛否と論拠の表明(2014/12/01)

返信をネスト表示する

このディスカッションを移動する ...

移動

ピン留め



### 賛否と論拠の表明

2011年 06月 14日(火曜日) 16:19 - 田村 恭久 Tamura, Yasuhisa の投稿

以下の項目を簡潔書きにして、意見を書き込んでください。

1 対象の発言	テーマ自身、あるいは他の参加者の発言
2 主張・賛否	新たな主張、既存意見への賛成あるいは反対
3 論拠	他人が納得できる客観的な論拠やデータ
4 その他	論拠のURLなど

主張が複数ある場合、それらを1つの発言にまとめるのではなく、別の発言として書き入れてください。さもないと、「発言XXの1つ目の論点に対して賛成」といった風に、他の人が意見する場合理解しにくくなります。

[パーマリンク](#) | [編集](#) | [削除](#) | [返信](#)



### Re: 賛否と論拠の表明

2011年 06月 22日(水曜日) 17:10 - 田村 恭久 Tamura, Yasuhisa の投稿

1. 問題提起に対して
2. 賛成。消費税を上げるべきである
3. 論拠1：現在の日本では、高度経済成長期から蓄積した国債・地方債の残高合計が873兆円にのぼっている。これは国民一人当たり685万円の借金を負っていることになる。ところが、このまま消費税を上げなければ国債・地方債はますます増額するばかりで減らず、これは日本の将来を担う若年層の借金を増やすだけである。よって、今のうちに消費税を上げ、日本全体が負う国債・地方債を減額し、将来の日本人が負う借金を減らすのが長期的な戦略にかなう。
4. 国債・地方債残高：http://www.kh-web.org/f/in/ を参照

[パーマリンク](#) | [親投稿を表示する](#) | [編集](#) | [分割](#) | [削除](#) | [返信](#)



# 活動：投票

## ⑩ 受講者による投票

- 投票内容の更新（やり直し）
- 択一／複数回答
- 投票回数制限

? 新しい投票を Moodle演習 に追加する ⓘ

▶ すべてを展開する

▼ 一般

投票名\* 投票の例題

説明

段落 B I 列表 挿入 削除 印刷

この科目の課題を挙げてください。

パス: p

コースページに説明を表示する ⓘ

オプション表示モード 水平に表示する ↓

▼ オプション

投票内容の更新を許可する No ↓

2つ以上の選択を許可する Yes ↓

投票可能数を制限する ⓘ No ↓

オプション 1 ⓘ 反転授業のビデオを見る負荷が重

制限 1 0

オプション 2 ⓘ 授業中のグループ作業の負荷が重

# 活動：アンケート

- 名前を設定
- 質問タイプを設定（右の選択肢）
- 質問文を記入
- 必須回答か否かを選択
- 回答の選択肢を記入
  - 書き方はヒント (?) をクリック

✓ はい・いいえ

チェックボックス

ドロップダウン式

ラジオボタン式

ラベル

数値形式

日付

測定尺度 (尺度 1..5)

短文回答

長文回答

# Moodle まとめ

---

- Moodle : 授業用Web

- 教材や告知の掲示、課題提出、アクティブラーニングに利用
- 学生のスマホ・タブレットのWebブラウザから利用可
- オンライン授業、ハイフレックス授業に使える

- Moodleの基本的な使い方のみ紹介

- 利用可能なリソースや活動の種類は他にも
- 詳しくはMoodleのマニュアルをご参照ください



上智大学

SOPHIA UNIVERSITY

叡智が世界をつなぐ

# 大学ガイド (6) オンライン授業

# オンライン授業とは

---

- 教室における対面式授業ではなく、教員PC、学生PC、Loyola、Moodleなどを用いてオンラインで行う授業
  - ハイフレックス授業は対面式授業を含む
- 2020年のCOVID-19流行下で、必要性と実現可能性が示された
  - 外国で受講する学生、外出による感染リスクのある学生

# オンライン授業のバリエーション

---

## ● オンデマンド授業

- LoyolaやMoodleに講義資料（PDF等）を載せ、課題・レポートを提出させる
- LoyolaやMoodleにナレーション音声入りPowerPoint を載せる
- 講義動画を録画し、LoyolaやMoodleにリンクを載せる

## ● リアルタイムオンライン授業

- Zoomで教員と学生をつなぎ、対話型授業を行う

## ● ハイフレックス授業

- 対面式授業とリアルタイムオンライン授業を同時並行して行う

# オンライン授業の準備

## ●基礎情報の取得

### – 大学「[オンライン授業ポータル](#)」

- Loyola 上段メニュー「オンライン授業関連」からもアクセス可
- 「オンデマンド授業」「ハイフレックス授業」「Zoom授業」「著作物の二次利用」「学生の理解度把握」「FAQ」を掲載

## ●準備や実施に用いるPC、録画・録音機材、周辺機器等は「個人教育研究費」から支出してください

## ●情報システム室で「ハイフレックスサポートデスク」を設置、質問対応やサポートを行っています

# オンライン授業構成の要点

- 学生が参照すべき情報を、特定の場所に一元的に置く
  - LoyolaやMoodleが使いやすい
- 「いつ」「何を」すべきかを明示する
  - xxに置いてある資料をxx日xx時まで読んでおくこと
  - xxに関するリアクションペーパーをxx日xx時までxxにアップロードすること
  - xx日xx時xx分にZoomにアクセスすること。ミーティングIDはxx, パスワードはxx
- トラブル発生時の連絡・対処方法を予め決めておく
  - 特にZoomなどでリアルタイムに進行する際、教員がトラブル対応すると授業が遅延する
  - Zoomに接続できないときはxxに連絡すること（要検討）
  - 遅刻して参加する学生の対処方法も決めておく



# 他者の著作物の利用について

- 前提
  - 「公衆送信」：放送やインターネット送信を通じて特定／不特定多数に送信すること（著作権法第2条1項／5項）
  - 「教育機関における複製等」：授業で使用するために著作物を複製することができる（著作権法第35条）
  - 35条1の規定により公衆送信を行う場合には、同項の教育機関を設置する者は、相当な額の補償金を著作権者に支払わなければならない（著作権法第35条2項）
- 上智学院総務グループでは、2021年度より一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会（[SARTRAS](#)）に対する補償金の支払いを継続  
→オンライン授業の教材（スライド、配布PDFなど）に他者の著作物を含めることは合法
- この場合、その著作物の書誌情報（著者、タイトル、出版社、発行年など）を初出時に明記すること。  
2回目以降は「xxより引用」と都度明記すること
- Type 0～Type 3では、異なるファイルのなかで再度二次利用する場合、ファイル毎に書誌情報を明記してください。Type 4では、毎回の接続において明記あるいは明示
- ご自身の著作物と他者の著作物が明確に区別できるよう表示すること（書籍や論文における引用と同様）

# オンライン授業の実施に際して

---

- 担当科目のオンデマンド化やハイフレックス化は、大学の授業実施方針に依存します  
→ 大学からの指示や指針を適宜参照してください



上智大学  
SOPHIA UNIVERSITY

叡智が世界をつなぐ

# 大学ガイド (7)

## その他の情報

# 緊急時の対応

## 公共交通機関運行停止時の取り扱い

### ⌘ 休講や試験日の振替などの特別措置

- 自然災害（台風・大雨・大雪等）
- 事故やストライキによる電車等運行停止

### ⌘ 大学ホームページ、Loyola、公式Facebook、 公式Twitterで措置を公開

### ⌘ 休講の場合：後日補講を実施（大学の指示による）

# 地震時の対応

---

⌘ 地震時は、まず身の安全を確保する

- 姿勢を低く（机の下など）、頭を守る

⌘ 揺れが収まったら落ち着いて状況確認

⌘ 大学の非常放送等に従って避難する

⌘ 四谷キャンパスの全ての建物は国の耐震基準を満たしており、すぐに倒壊することはありません

# 火災時の対応

## 🔥 近くで火災を発見したら

- 大声で「火事だ！」と叫び、周囲に知らせる

## 🔥 通報

- 近くの屋内消火栓の起動ボタンを押す
- 緊急連絡先に電話：正門守衛所 03-3238-3000、  
防災センター 03-3238-3119

## 🔥 初期消火：可能であれば消火器の使用を試みる

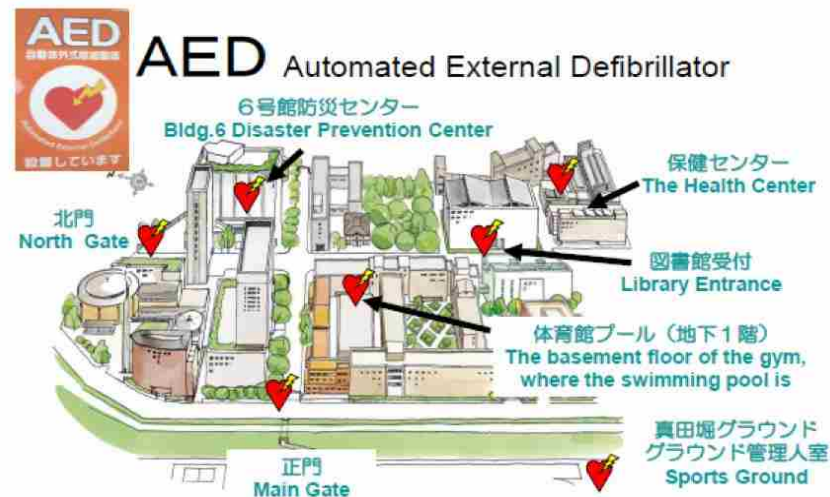
## 🔥 避難

- 服装や荷物にこだわらず避難、絶対に戻らない
- 煙を吸わないよう、タオル等で口元を押さえる
- 姿勢を低くする、エレベーターは使用しない

# 倒れている人を見つけたら

❧ まず倒れている人に声をかけ、返事が無い場合緊急連絡先に電話

❧ 応急手当の心肺蘇生措置：  
AEDを使用



# 個人情報保護

🔗 個人情報：学生番号、氏名など

🔗 個人情報保護法

- 「目的達成のため必要な範囲以外で個人情報を利用してはならない」

🔗 教員・TAは個人情報を扱うため守秘義務を伴う

🔗 処分の対象

- 第三者への漏洩、ネット公開、学外への持ち出し

🔗 利用後

- 紙媒体：シュレッダー処分、電子媒体：削除



# 個人情報保護：上智学院の取り組み

## 🔗 「教育研究活動に関する個人情報の学外持ち出し」の際の 注意事項

- 2018年7月揭示
- 個人情報の学外持ち出しは原則禁止
- 授業運営に必要で、正当な教育活動の遂行に必要な場合のみ
- 持ち出す際にはメディアやファイルにパスワードや暗号化などを施す
- 漏洩・流出（or恐れ）の場合は直ちに所属長に報告

# ハラスメント

---

- ⌘ 発言や行動が相手を不快にさせる／尊厳を傷つける／不利益や脅威を与えること
  - 発する本人の自覚や意図とは無関係
- ⌘ セクシャル・ハラスメント
- ⌘ アカデミック・ハラスメント
- ⌘ パワー・ハラスメント
- ⌘ 妊娠・出産及び育児・介護休業等にかかるハラスメント

# ハラスメントを行わないために

---

- ⌘ 同じ発言や行動でも、相手の受け止め方が異なる
- ⌘ 相手が不快なのか否か感じるアンテナを持つ
- ⌘ 普段から感じたことを言える信頼関係を築く
- ⌘ コミュニケーションがうまくとれない背景に、  
「NO」と言えない力関係が存在していることを  
理解する

# ハラスメントに遭遇した際には

- ② ハラスメントを受けたと感じたら、その行為・発言が不快であること、すぐに止めてもらいたいことを相手に直接、はっきり伝える
- ② 意思表示の効果がない／意思表示ができない場合、相談窓口(右QR参照)に申し出る
- ② 被害の記録を取る（日時、場所、状況、目撃者等）



# 研究業績の登録

---

- Researchmapへ登録

- 論文、学会発表、社会活動など
- 職歴、学歴、学位、免許など
- ソフィア掲示板「researchmapへの研究業績情報反映（入力）のお願い」参照のこと

- 問合せ：研究推進センター

# 関係事務部署の場所と内線一覧

事務部署	場所	内線
学事センター	2号館1階	教務：3515、学籍：3519 FD事務局：3522
情報システム室	2号館3階	3101
教材準備室	2号館地下2階	4615
管財グループ	2号館1階	3112
備品管理室	1号館1階	4195
図書館	中央図書館1階	全般：3055 貸出・返却：3510
紀伊國屋書店 上智大学店	2号館地下1階	3092

学外から：  
内線番号の前に  
“03-3238”を  
ダイヤル

# FD活動の紹介

---

- 全学FD委員会
  - 授業アンケート、Good Practice (授業アンケートに基づく)、各種セミナー・講演会
- 積極的にご参加ください
  - 全学FD講演会、学部・研究科主催の講演会、学外のFD研修
- [FD委員会 HP](#)

叡智が世界をつなぐ



上智大学  
SOPHIA UNIVERSITY